

「地域の足」「観光の足」対策の取組状況等

公共交通政策部門、物流・自動車局、観光庁

【地域の足】首長等への働きかけの状況について①

本年7月の本部発足以降、10/25(金)までに合計約**450**の首長等を訪問・働きかけを実施

運輸局による訪問例①



▲北海道運輸局



▲東北運輸局



▲関東運輸局



▲北陸信越運輸局



▲中部運輸局

【地域の足】首長等への働きかけの状況について②

運輸局による訪問例②



10月1日に京都府与謝野町でデマンド型乗合タクシー「よさの乗合交通」の本格運行が開始されました。また、出発式には与謝野町の山添町長と交通空白解消に向けた意見交換を行いました。

よさの乗合交通の詳細はこちら
town.yosano.lg.jp/life/local-tra...

#交通空白解消へ
 #近畿運輸局
 #与謝野町
 Translate post



▲近畿運輸局



9月3日に庄原市長を訪問し意見交換を行いました。庄原市では、産学官連携組織である「庄原MaaS検討協議会」による夜間のデマンド交通の実証が始まる予定ですが、引き続き自治体や事業者と連携して交通空白の解消に向けて取り組んでいきます！

#交通空白解消へ
 Translate post



▲中国運輸局



10月25日に多度津町長を訪問し、町内の公共交通について意見交換を行いました！引き続き #地域の足 や #観光の足の確保に向けて、自治体や事業者へ寄り添いながら解決策を考えてまいります！

#交通空白解消へ
 #四国運輸局
 Translate post



▲四国運輸局



【#交通空白解消へ～各地の取組を紹介します～】
 #九州運輸局 では、管内の自治体を訪問し、首長や幹部の皆様と交通空白解消に向けた意見交換を行うことで、地域の足を守る取組を進めて参ります。
 10月21日には長崎運輸支局長が #長与町 の吉田町長を訪問し、意見交換を行いました。
 #長崎運輸支局
 Translate post



▲九州運輸局



☆10月16日(水)沖縄総合事務局運輸部長が #交通空白 解消の意見交換のため南大東村を訪問しました。☆
 沖縄総合事務局は交通空白解消に向け、全力で取り組んで参ります。
 #交通空白解消へ
 #南大東島
 #沖縄総合事務局
 Translate post



▲沖縄総合事務局

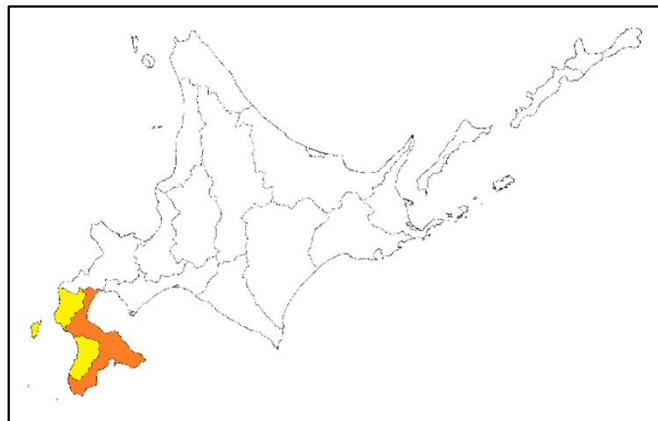
【地域の足】タクシー事業者等と自治体の橋渡し

本年7月の本部発足以降、10/25(金)までに合計約**490**の自治体において自治体とタクシー事業者等との橋渡しを実施

北海道運輸局

～「交通空白」の解消に向けたアドバイザー派遣～

- 道南地域の自治体で唯一のタクシー事業者（協会には未加入）が年内にも廃業する意向である旨、運輸局に情報共有あり。
- これを受け、運輸局から自治体に対して、公共ライドシェア等の代替交通手段の確保策について説明。
- また、道ハイヤー協会と運輸局が連携し、道南地域の交通事業者をアドバイザーとして自治体に派遣。
- 道南地域の当該自治体に「交通空白」が生じないよう、早期に相談対応等を実施。



▲道南地域
(渡島(おしま)総合振興局及び檜山(ひやま)振興局管内)

沖縄総合事務局

～役場・事業者・観光協会の3者をつなぐ～

- 首長から、港から宿などが集まる地域までの観光の足や地域の生活の足の確保に関する要望あり。
- 要望を受け、沖縄総合事務局が、役場・事業者・観光協会を個別訪問し、3者の意向を整理・共有。
- 島内の交通事情のヒアリングと日本版RSや公共RS等の活用方法を提案し、日本版RSを実施する方向で準備。
- 今後、役場・事業者・観光協会3者間での協議の場を設け、公共RS等の活用も議論予定。



▲南大東村役場訪問の様子

【地域の足】都道府県と連携した取組

奈良県

～県内4エリアでの公共交通検討会議を開催～

- 奈良県主催のもと、県内4エリアに分けての公共交通検討会議を開催し、他の自治体の取組等の共有を図った。
(10/10 東部エリア、10/16 南部エリア、10/17 北西部エリア、10/23 中部エリア)。※県内39市町村のうち32市町村が参加
- 奈良運輸支局も参加し、支局職員から国土交通省の動き（解消本部の概要）、日本版ライドシェア等の支援制度について説明を行い、制度への理解の深度化を図った。
- 参加自治体からは「ライドシェア導入の検討にあたって大変参考になった」、「導入検討の際は伴走支援をお願いしたい」との声があった。



▲会議の様子（中部エリア）

宮崎県

～県内自治体向けのライドシェア勉強会を実施～

- 宮崎県主催のもと、県・宮崎運輸支局のほか、県内26市町村のうち25市町村が参加し、合同勉強会を実施
(10/21)。
- 公共ライドシェア、日本版ライドシェア、各種補助制度・予算等についての説明を行い、意見交換等を行った。
- 参加自治体からは「導入までの手順等が分かりやすく、参考になった」、「導入にあたってはさらなる支援をお願いしたい」等の声があり。
- 今後は、交通事業者向けの勉強会や説明会を開催予定。



▲勉強会の様子

日本版ライドシェア(令和6年3月創設)の導入状況①

運行開始済み：46地域、312自治体、許可済み：20地域、67自治体、申し出：48地域、186自治体

※ 自治体数は交通圏に含まれる自治体数の合計

【運行開始地域一覧】

運行開始 (月日)	運行エリア (交通圏又は自治体)	許可 事業者数
4月8日	東京（特別区・武三交通圏：東京都特別区、武蔵野市、三鷹市）	99社
4月8日	京都（京都市域交通圏：京都市、向日市、長岡京市、宇治市、八幡市、城陽市、京田辺市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村）	19社
4月12日	神奈川（京浜交通圏：横浜市、川崎市、横須賀市、三浦市）	43社
4月26日	愛知（名古屋交通圏：名古屋市、瀬戸市、津島市、尾張旭市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大治町、蟹江町、飛鳥村）	19社
4月26日	長野（軽井沢町）	4社
5月31日	埼玉（県南中央交通圏：川口市、さいたま市、鴻巣市、上尾市、蕨市、戸田市、桶川市、北本市、伊奈町）	23社
5月31日	大阪（大阪市域交通圏：大阪市、豊中市、吹田市、守口市、門真市、東大阪市、八尾市、堺市）	26社
5月31日	神戸（神戸市域交通圏：神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、明石市、猪名川町）	34社
5月31日	広島（広島交通圏：広島市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町）	19社
6月7日	宮城（仙台市）	9社
6月7日	富山（富山交通圏：富山市）	1社
6月8日	千葉（千葉交通圏：千葉市、四街道市）	8社
6月12日	福岡（福岡交通圏：福岡市、春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、古賀市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町）	35社
6月21日	石川（金沢交通圏：金沢市、白山市、かほく市、野々市市、津幡町、内灘町）	7社
6月22日	北海道（札幌交通圏：札幌市、江別市、石狩市、北広島市）	27社
7月5日	静岡（静岡交通圏：静岡市）	2社
7月12日	埼玉（県南東部交通圏：春日部市、草加市、越谷市、久喜市、八潮市、三郷市、蓮田市、幸手市、吉川市、加須市、白岡市、宮代町、杉戸町、松伏町）	12社
7月20日	茨城（水戸県央交通圏：ひたちなか市、水戸市、笠間市、那珂市、東海村、大洗町、茨城町）	8社
7月22日	三重（志摩市）	1社
7月26日	青森（青森交通圏：青森市、平内町、蓬田村）	1社
8月2日	埼玉（県南西部交通圏：川越市、所沢市、飯能市、東松山市、狭山市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、三芳町、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、ときがわ町、川島町、吉見町、鳩山町、東秩父村）	10社

運行開始 (月日)	運行エリア (交通圏又は自治体)	許可 事業者数
8月2日	岐阜（岐阜交通圏：岐阜市、羽島市、山県市、瑞穂市、本巣市、各務原市、岐南町、笠松町、北方町）	2社
8月16日	沖縄（石垣市）	7社
8月30日	沖縄（沖縄本島：那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、南城市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、八重瀬町）	22社
8月30日	沖縄（宮古島市）	3社
8月30日	福井（福井交通圏：福井市、鯖江市、あわら市、坂井市、永平寺町、越前町）	2社
8月30日	福井（敦賀交通圏：敦賀市、美浜町、若狭町）	1社
8月30日	岐阜（美濃・可児交通圏：関市、美濃市、美濃加茂市、各務原市、可児市、坂祝町、富加町、御嵩町）	2社
8月31日	福井（武生交通圏：越前市、池田町、南越前町、越前町）	1社
9月20日	東京（南多摩交通圏：八王子市、日野市、多摩市、稲城市、町田市）	7社
9月27日	千葉（東葛交通圏：松戸市、柏市、流山市、野田市、我孫子市）	8社
10月1日	佐賀（佐賀市）	2社
10月4日	岐阜（大垣交通圏：大垣市、海津市、養老郡、不破郡、安八郡、揖斐郡）	2社
10月5日	東京（北多摩交通圏：立川市、府中市、国立市、調布市、狛江市、小金井市、国分寺市、小平市、西東京市、昭島市、武蔵村山市、東大和市、東村山市、清瀬市、東久留米市）	8社
10月9日	新潟（新潟市のうち、平成17年3月21日に編入された旧白根市の区域）	2社
10月11日	広島（東広島市：東広島市、三原市）	1社
10月11日	千葉（京葉交通圏：市川市、船橋市、習志野市、鎌ヶ谷市、八千代市、浦安市）	8社
10月11日	神奈川（県央交通圏：藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、伊勢原市、秦野市、相模原市、大和市、座間市、海老名市、綾瀬市、厚木市、寒川町、大磯町、二宮町、愛川町、清川村、中井町）	22社
10月18日	鳥取（鳥取交通圏、米子交通圏、倉吉交通圏、境港市、八頭郡、西伯郡、日野郡）	7社
10月25日	島根（益田市）	1社

(※) 運行開始日オレンジ：本部設置（令和6年7月17日）後の導入。5

【許可済地域一覧】

運行エリア (交通圏又は自治体)	許可 事業者数
北海道（伊達圏：伊達市、壮瞥町）	1 社
神奈川（湘南交通圏：鎌倉市、逗子市、葉山町）	1 社
群馬（東毛交通圏：桐生市）	2 社
栃木（宇都宮交通圏：宇都宮市、鹿沼市、下野市、栃木市（旧西方町区域）、上三川町、壬生町）	5 社
長野（松本交通圏：松本市（旧四賀村、梓川村区域を除く）、塩尻市（旧檜川村区域を除く）、山形村、朝日村）	1 社
岐阜（東濃西部交通圏：多治見市、瑞浪市、土岐市）	2 社
広島（佐伯交通圏：廿日市市（旧佐伯町、吉和村、大野町区域）、広島市（旧湯来町区域））	1 社
高知（南国交通圏：南国市、香美市、香南市）	3 社
高知（土佐交通圏：土佐市、仁淀川町、いの町（旧吾北村、本川村区域に限る）、佐川町、越知町、日高村）	1 社
高知（高幡交通圏：須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町）	2 社
高知（幡多交通圏：四万十市、宿毛市（島嶼部を除く）、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村）	2 社
高知（嶺北交通圏：本山町、大豊町、土佐町、大川村）	1 社
愛媛（松山交通圏：松山市（島嶼部を除く）、東温市、砥部町、松前町）	8 社
高知（高知交通圏：高知市、いの町（旧吾北村、本川村区域を除く））	1 社
福岡（北九州交通圏：北九州市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町）	2 社
熊本（熊本交通圏：熊本市、合志市、菊陽町、益城町、嘉島町）	8 社
長崎（佐世保市）	1 社
鹿児島（鹿屋交通圏：鹿屋市、東串良町）	2 社
鹿児島（鹿児島市）	3 社
鹿児島（伊佐市）	1 社

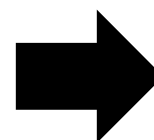
第2回国土交通省「交通空白」解消本部（2024年9月4日）斉藤本部長指示（抄）

～（略）～

日本版ライドシェアについては、都市部だけでなく、地方部も含めた全国への普及が必要です。今回のバージョンアップも十分に活用し、各地域における説明会などを通じて、年内に全都道府県において導入することを目指して、取組を強化してください。

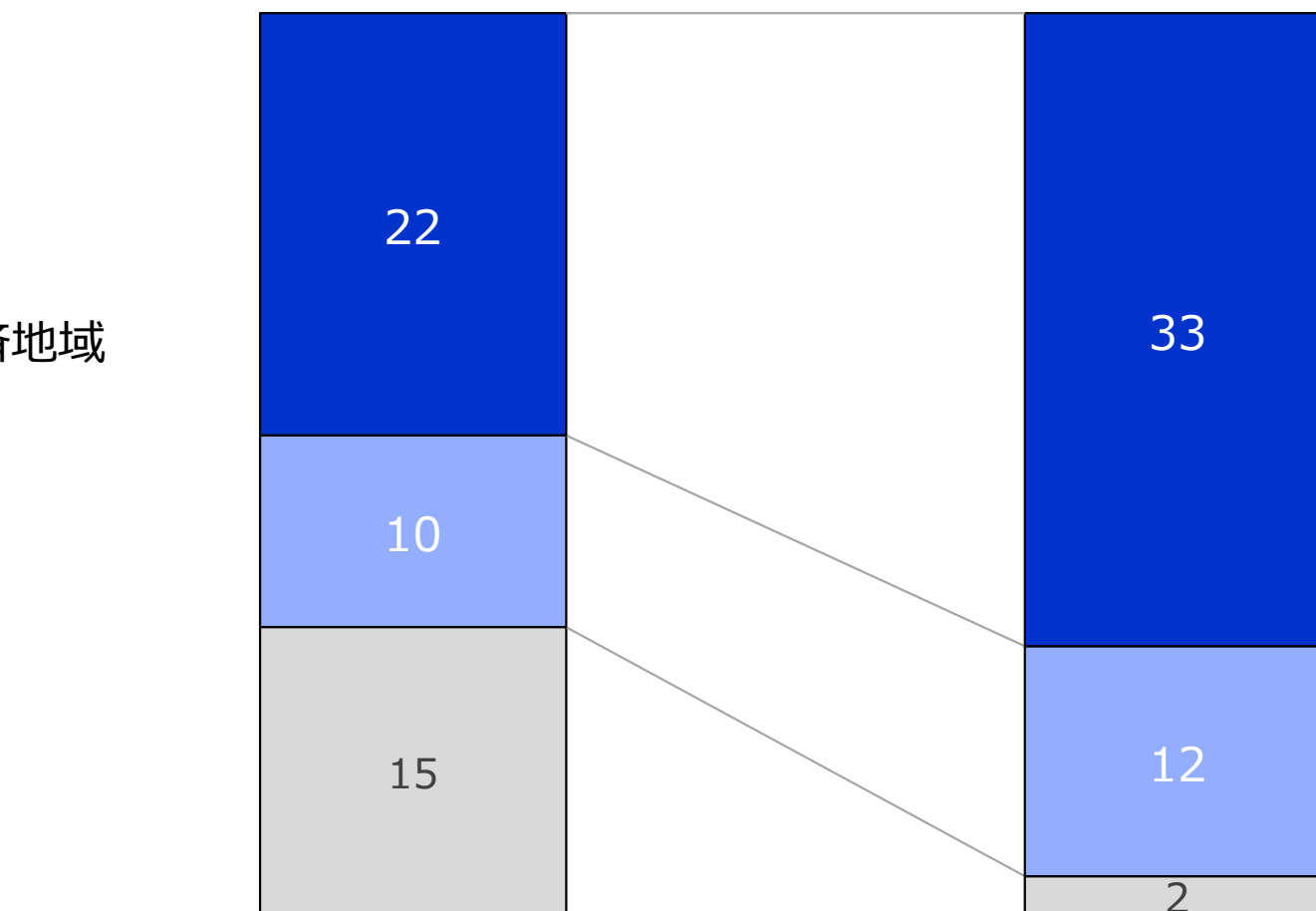
～（略）～

9月4日時点
(第2回本部時点)



10月30日時点

- 許可・運行開始済地域
- 申請中地域
- 未実施地域



運用改善(令和5年12月末)後の公共ライドシェアの導入状況

登録日	運行エリア (自治体・地域)	実施主体	登録日	運行エリア (自治体・地域)	実施主体
1月5日	福島県須賀川市	須賀川市	6月13日	富山県高岡市（路線）	木津ぐるりんバス運営協議会
1月23日	静岡県東伊豆町	東伊豆町	6月19日	福井県越前市坂口地区	越前市
1月26日	京都府綾部市山家地区	NPO法人山家みらい	6月24日	石川県羽咋市	羽咋市
2月5日	福島県いわき市川前町	NPO法人小さな拠点おおか	6月26日	大分県別府市（路線）	別府市
2月19日	岩手県宮古市	門馬地域送迎チーム	7月18日	沖縄県東村	NPO法人東村観光推進協議会
2月22日	石川県加賀市	加賀市	7月26日	秋田県鹿角市八幡平区域	NPO法人コンビゴレ八幡平
2月22日	石川県加賀市	加賀市観光交流機構	8月1日	愛媛県宇和島市日振島地区	日振島地区地域づくり協議会
2月26日	石川県小松市	小松市	9月9日	青森県五所川原市	五所川原市
2月27日	京都市（路線）	水尾自治会	9月11日	北海道小清水町	小清水町
2月28日	青森県むつ市（路線）	むつ市	9月18日	北海道岩宇地域（路線）	岩宇地域公共交通活性化協議会
3月1日	和歌山県かつらぎ町	かつらぎ町	9月19日	茨城県東茨城郡城里町（路線）	城里町社会福祉協議会
3月6日	福岡県東峰村	東峰村	9月24日	高知県土佐町	土佐町
3月21日	京都府舞鶴市高野地域	高野地域協議会	9月24日	千葉県香取市	香取市
3月21日	京都市山科区小金塚地域	小金塚自治連合会	9月26日	北海道上士幌町	上士幌町
3月21日	京都府舞鶴市内（路線）	青井校区協議会	9月26日	北海道幌延町	NPO法人ミナといかん
3月21日	大阪府寝屋川市（路線）	寝屋川市	9月27日	北海道新ひだか町	新ひだか町
3月22日	熊本県水上村岩野	水上村	9月27日	高知県黒潮町（路線）	黒潮町
3月25日	兵庫県朝来市生野地域	朝来市	9月27日	京都府宮津市	栗田有償運送運営協議会
3月25日	鹿児島県鹿屋市等	鹿屋市	9月30日	兵庫県三田市（路線）	三田市モビリティサービス実証推進協議会
3月27日	兵庫県加西市日吉地区	NPO法人日吉の輪	9月30日	鹿児島県奄美市	奄美市
3月27日	長野県木祖村（路線）	木祖村	10月1日	北海道比布町	比布町
3月29日	北海道伊達市大滝区	任意団体タキシ-	10月1日	島根県奥出雲町	奥出雲町
3月29日	鹿児島県喜界町	コミュニティ喜界協議会	10月1日	福島県南会津町	南会津町
4月15日	北海道様似町	様似町	10月1日	静岡県湖西市鷺津地区、新所原地区	湖西市
4月16日	神奈川県三浦市	三浦市	10月3日	新潟県見附市	見附市地域公共交通活性化協議会
5月9日	大阪府四條畷市上田原等	四條畷市	10月8日	長野県野沢温泉村	一般社団法人野沢温泉マウンテンリゾート観光局
5月23日	京都府相楽郡和束町	茶源郷和束交通運営協議会	10月9日	青森県弘前市	弘前市
5月31日	北海道清里町（路線）	清里町	10月11日	神奈川県葉山町	葉山町

(※) 運用改善（令和5年12月末）後に導入した公共ライドシェア（56団体）を掲載。
登録日オレンジ：本部設置（令和6年7月17日）後の導入。

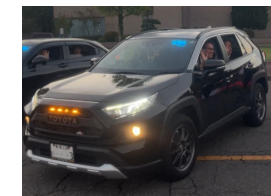
地域の足不足の解消に係る直近の事例(日本版／公共ライドシェア等)

夜間需要への対応

新潟市（日本版RS）

- 「夜にタクシーがない」という声がタクシー事業者に寄せられたことから、事業者がコールセンターの受電回数から曜日や時間帯ごとにマッチング率を整理したところ、17時～21時台で配車率が悪化していることが判明。
- 特に鉄道・路線バスが少ない地域で日本版ライドシェアの運行を開始（幹線道路沿いの居酒屋からの帰り等の需要に対応）。

実施期間・時間帯	月～日 17時台～21時台
実施エリア	新潟市C（新潟市のうち、平成17年3月21日に編入された旧白根市の区域）



（出所）10/9出発式（太陽交通新潟）

小松市（公共RS）

- 日常的に移動に不便さを感じている住民や観光客、北陸新幹線で小松市を訪れた方々の移動の利便性向上に加え、能登半島地震で被災された二次避難者の方々の移動を確保するため導入。
- 特に、タクシーが減少する夜間の移動需要（駅周辺の居酒屋（勝っちゃん、加賀里火等）からの帰り等）に対応するため、公共ライドシェアを実施。

運送主体	小松市
時間帯	木～土 17-24時
運賃	タクシー運賃の8割
その他	・小松タクシーが運行管理・車両整備を担当 ・配車手配はアプリ（いれトク！）及び電話



庄原市 “よるくる”（その他取組）

- 庄原地域における夜間の移動手段を補完する目的で、バス事業者による安全管理の下に、自家用車や一般ドライバーを活用した、夜間乗合デマンドタクシー「よるくる」の実証運行を実施。

実施期間・時間帯	令和6年9月19日から12月13日までの、木曜日・金曜日の20時以降（20時発～22時40分発の5便）
実施エリア	広島県庄原市



買物や通院・通勤等への対応

越前市（日本版RS）

- 越前市では、朝の時間帯でタクシーが不足し、ビジネス客、買い物客等の需要を充足できていない状況があった。
- こうした状況を踏まえ、令和6年8月31日より、越前市（武生交通圏）で、朝の時間帯に日本版ライドシェアの運行を開始。
- 福井県において、令和6年度当初予算により、ドライバー確保に要する費用等の補助を実施。

実施時間帯	月～金 8時～11時
実施エリア	越前市（武生交通圏）



（出所）小松タクシー

水上村（公共RS）

- 路線バスのない岩野川内地区において、買い物や通院等、移動の足が充足していない状況であった。
- こうした状況を踏まえ、令和6年4月より、同地区と村外の公立病院を結び、郵便局、病院、スーパー等計18か所の停留所を設定した公共ライドシェアの運行を開始。

運送主体	水上村（社会福祉協議会に運行委託）
実施時間帯	月・木（祝祭日を除く） 8時、10時、13時（1日3往復）
運賃	500円



イベント需要への対応

鳥取県 “とっとライドシェア” (日本版RS)

- ねんりんピック開催期間中、タクシー車両の不足が見込まれることに対応するため、鳥取県の申し出により日本版ライドシェア「とっとライドシェア」を導入。

実施期間・時間帯	令和6年10月18日16時～22日24時まで (ねんりんピック開催期間：10月19日～22日)
実施エリア	鳥取県内の6営業区域 (鳥取交通圏、米子交通圏、倉吉交通圏、境港市、八頭郡、西伯郡)



(出所) 鳥取県提供

配車アプリが普及していない地域での対応

益田市 (旧匹見町)・佐伯交通圏 (日本版RS)

- 地域の中で、日本版ライドシェアに関心はあるものの、配車アプリの導入を負担に感じる事業者が一定数存在。
- ガイドラインの策定を契機に、配車アプリを使用しない日本版ライドシェアの実施の申し出があり、令和6年10月4日に鳥根県益田市(旧匹見町)と広島県佐伯交通圏の営業区域で実施許可。

実施時間帯	金曜日又は土曜日の16時台～翌5時台
実施エリア	鳥根県益田市(旧匹見町)

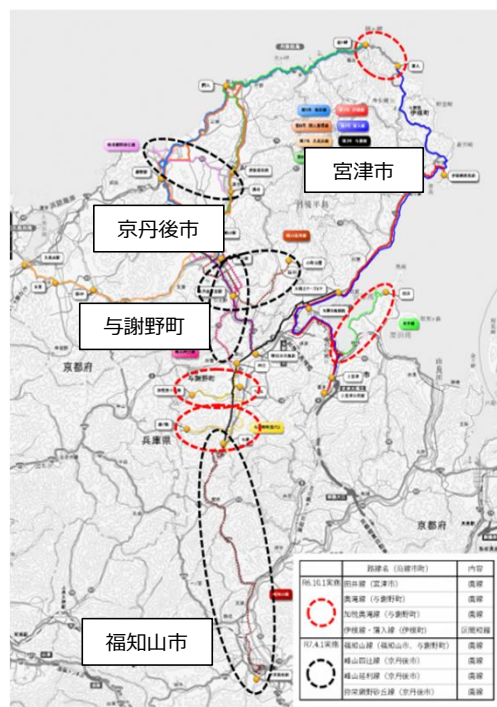
実施時間帯	金曜日又は土曜日の16時台～翌5時台
実施エリア	広島県佐伯交通圏

地域の足不足の解消に係る直近の事例(日本版／公共ライドシェア等)

路線バスの減便・廃止に係る対応

京都府北部（公共RS・その他取組）

- 府北部3市1町で運行する事業者が、運転手不足によりバス路線計8路線を令和6年10月以降に順次廃止・区間短縮する方針が同年2月末に発表。住宅地から福知山駅を結ぶ路線も廃止されることにより、住民からは不安の声があり。
- 各市町において廃止時期に合わせて公共ライドシェアや予約型乗合交通等による代替交通手段の確保にむけた対応策を固める（事業者発表から約半年で方針決定）。
- 公共ライドシェアで対応する予定の3市町（宮津市、京丹後市、与謝野町）では、既に公共ライドシェアの運行実績があったことから、ノウハウを活かして早期に他の地区でも横展開を図ることができた。
- 京都府から、事業者と市町との合意形成に向けた調整や、京丹後市及び与謝野町の取組に対する財政支援により、取組をサポート。



▲当該路線バスの廃線、短縮区間の一覧
(赤枠：R6.10.1～、黒枠：R7.4.1～)

市町名	廃線となった路線名
宮津市	田井線
京丹後市	蒲入線（一部区間の短縮）、 峰山四辻線、峰山延利線、 弥栄網野砂丘線
与謝野町	奥滝線、加悦奥線、 峰山四辻線、福知山線
福知山市	福知山線

対応方針
公共ライドシェア（住民主体） - 10/1開始 -
公共ライドシェア（NPO） - 5/1先行実施 - 公共ライドシェア（住民主体） 予約型乗合交通（タクシー事業者） ※実証運行を準備中
公共ライドシェア（住民主体） - 10/1開始 - 他路線の延伸 - 来年4/1開始に向け調整中 -
予約型乗合タクシーの拡充 別事業者の路線変更 - 来年4/1開始に向け調整中 -

▲路線が廃線となった3市1町における対応方針



▲宮津市



▲与謝野町

調査結果

一次集計（本年9月第2回本部報告：149箇所課題あり）をふまえ、**交通事業者等**や**地域の関係者（地方公共団体・DMO・観光事業者等）**への聞き取りを実施

全国の**主要交通結節点約800箇所**のうち、**250箇所**程度において、「**交通空白**」に係る課題があることを把握

鉄道駅



210箇所程度

空港



30箇所程度

クルーズ港湾



10箇所程度

※一部精査中の地域があることから、箇所数について追加等があり得る

【課題のパターン】

パターン1

タクシー等の二次交通の**供給が(時間帯によって)十分でない。**



- **日本版/公共ライドシェア**の導入または導入に向け検討

パターン2

タクシー等の二次交通に関して、**事前にスマートフォン等からの予約ができない。**



- **乗合タクシー等**の導入や、**タクシーの利用環境改善**を実施または実施に向け検討

パターン3

訪日客を含めた観光客にもわかりやすい**交通手段**や、**コンテンツを伴う交通サービス**が乏しい。



- **交通・観光事業者、自治体・DMO等**による**二次交通サービス**の導入または導入に向け検討

課題のある交通結節点における取組みの進展に向け、精力的に検討を進める。

直近で進んでいる取組み事例：類型 1 日本版／公共ライドシェアの導入

事例

①

賢島駅、鵜方駅 等 【三重県志摩市】

- 賢島駅、鵜方駅を含む市内全域で、夜間における観光客等の移動需要に対応するため、日本版ライドシェアの実証事業を7～9月に実施
- 実証事業の分析を踏まえて、本格導入に向けた検討を実施



事例

②

佐賀空港、佐賀駅 【佐賀県佐賀市】

- 佐賀空港、佐賀駅を含む市内全域で、日本版ライドシェアの運用を10月1日に開始
- 今月開催された国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会や、来月に向け開催される佐賀インターナショナルバルーンフェスタへの多くの来訪者の移動需要に応える取組み



(出典) 佐賀市HP

直近で進んでいる取り組み事例：類型2 乗合タクシー等の導入、タクシーの利用環境改善

事例
③

網走駅、女満別空港 【北海道網走市、網走郡大空町市】

- 網走監獄やオホーツク流水館など市内の主要観光スポット巡りに活用できるAIオンデマンド交通「どこバス」のサービス拡充を9月～11月まで実証中
- 多言語対応や観光客向け予約システムの構築、特急列車内、空港等に掲示されたQRコードから予約できるサービスを新規実施

〔実施主体：網走バス株式会社、北海道経済連合会、公益社団法人北海道観光機構 等〕



QRコードを
掲載したポスター等



実証HP
(多言語対応)



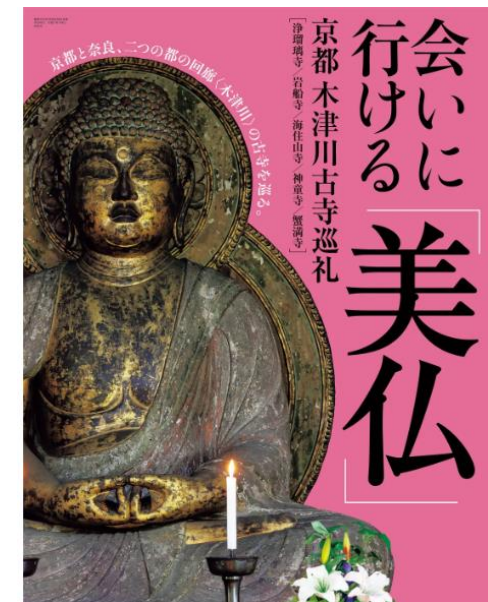
実証用予約サイト
(多言語対応、
ユーザー登録不要)

事例
④

木津駅 【京都府木津川市】

- 市内の寺院等の特別拝観やライトアップイベントに合わせ、10・11月の土日祝日にジャンボタクシーを運行中
- 寺院拝観や昼食をセットにしたプランも提供し、周遊観光を促進

〔実施主体：一般社団法人京都山城地域振興社
(お茶の京都DMO)〕



直近で進んでいる取組み事例：類型2 乗合タクシー等の導入、タクシーの利用環境改善

事例
⑤

山口宇部空港、岩国空港 【山口県宇部市、岩国市】

- ANAのMaaSサービス「旅CUBE」とバス・タクシーの連携を8月1日から開始
- 空港連絡バスのデジタルチケット購入・利用やタクシーの予約、空港HPにおけるフライトに合わせた経路検索が可能
〔実施主体：全日本空輸株式会社、山口県、山口宇部空港ビル株式会社、岩国空港ビル株式会社 等〕



事例
⑥

福岡空港 【福岡県福岡市】

- 福岡市天神エリアの商業施設と福岡空港をドアツードアで結ぶシェア乗りサービスを開始
- 今後の福岡空港のリニューアルや国際線の滑走路拡張によるインバウンド需要の高まりに応えることが期待される
〔実施主体：株式会社NearMe、株式会社博多大丸、株式会社パルコ福岡店〕



直近で進んでいる取り組み事例：類型3 事業者等による二次交通サービスの導入

事例
⑦

高尾山口駅、立川駅 等 【東京都八王子市、立川市 等】

- 鉄道駅とアウトレットや酒造等、多摩エリアの観光スポットを発着場所とするオンデマンドタクシーの運行を10月・11月の土日祝日に実施中
- 電動キックボードやシェアサイクルと組み合わせてエリア内の移動や周遊観光を促進

〔実施主体：株式会社JTB〕

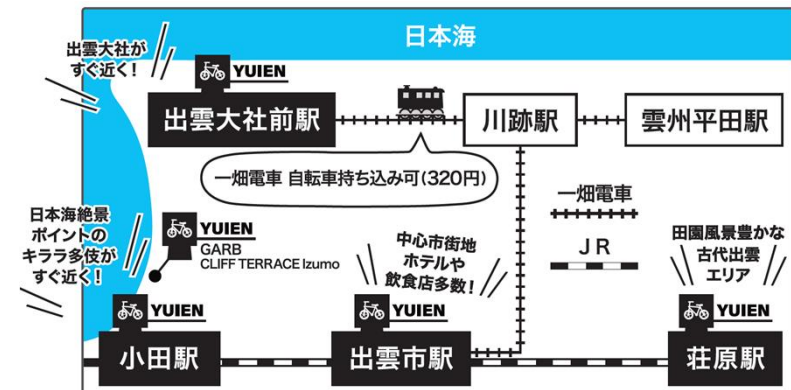


事例
⑧

出雲市駅、出雲大社前駅 等 【島根県出雲市】

- 鉄道駅等の市内5箇所にポートを設置したシェアサイクルサービス「ゆいえん」の実証実験を9月～11月の3ヶ月間実施
- 出雲市を訪れた観光客をはじめとする利用者の二次交通の選択肢を増やすサービスとして実施

〔実施主体：出雲市、山陰パナソニック株式会社、株式会社ドコモ・バイクシェア 等〕

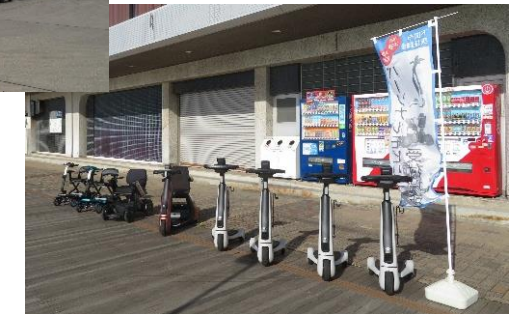


直近で進んでいる取り組み事例：類型3 事業者等による二次交通サービスの導入

事例
⑨

下関駅 【山口県下関市】

- 駅と水族館・商業施設等を結ぶグリーンスローモビリティの運行に加え、新たに電動のパーソナルモビリティの貸出しを組み合わせた実証を10月中旬に実施
- 幅広い層の観光客が快適に周遊できる移動手段を整備することで、ウォーターフロントエリアの回遊性の向上を図る取り組み
〔実施主体：下関市〕



事例
⑩

那覇空港、北谷ゲートウェイ 【沖縄県沖縄市、北谷町】

- 那覇空港と美浜アメリカンビレッジを結ぶ直行バスを12月下旬まで実証運行中
- 同ビレッジ近くに設置した観光二次交通結節点「北谷ゲートウェイ」を起点に、周辺のホテルや観光スポットを巡る周遊バスやシェアサイクル等の多様な交通手段を整備
〔実施主体：沖縄県〕



「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム(仮称)の設置について

▶ 設置趣旨

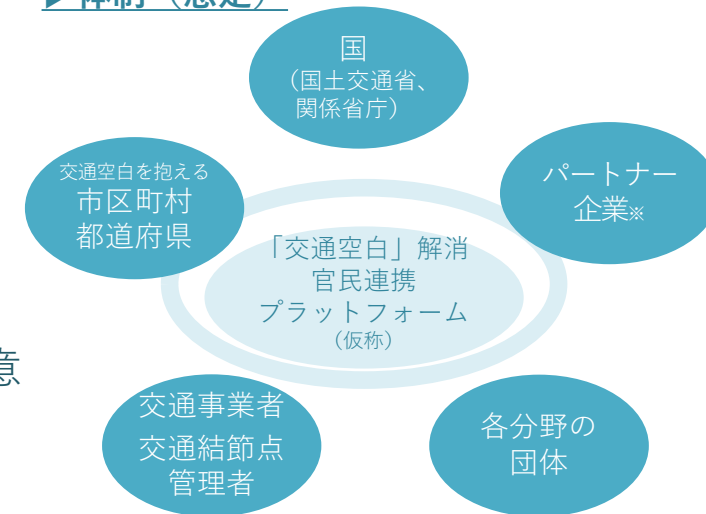
国土交通省「交通空白」解消本部（本部長：国土交通大臣）のもと、自治体・交通事業者等と様々な資源・技術・サービスを持つ企業群の幅広い連携により、官民の総力をあげて、「交通空白」解消に向けた実効性かつ持続可能性のある取組を全国規模で推進していく。

▶ パートナー企業の募集

自治体や交通事業者とともに、全国各地の空白解消に貢献する意欲及び技術・サービスなどを持つ企業または団体

※ 配車・運行管理、カーシェア・レンタカー、データ、エネルギー、流通、金融・保険等

▶ 体制（想定）



3つの主な取組

1 課題×ソリューションのマッチング

課題を解決したい自治体や交通事業者と、技術やノウハウ等のソリューションを持つパートナー企業とのマッチングを後押し。

2 空白解消に向けたパイロットプロジェクト(仮称)

「交通空白」にかかる共通のお困りごとを、全国各地で一斉に解決するべく、自治体、参加企業等が連携して取り組む実証事業

3 空白解消に向けた意見交換・セミナー

空白解消に向けたタクシー、乗合タクシー、公共/日本版ライドシェア等の普及促進に向けて、官民の意見交換会を実施。

第1回「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム(仮称)会合(11月下旬開催予定)

- ・ 「交通空白」解消・官民連携プラットフォームのキックオフ会合
- ・ 国土交通省、関係省庁のほか、都道府県、交通事業者及びパートナー企業（鉄道・バス・タクシー各社、配車アプリ関係、金融・保険関係、流通・小売関係事業者等）、各種団体等が参加
- ・ お悩みを抱えた自治体、交通事業者、ソリューションをお持ちの企業・団体等（複数名）からプレゼンを予定

悩み事を抱える自治体、交通事業者等



【アンケート例】

- 現在のお困りごとにチェックをつけてください（買い物や通院の足がない、駅や空港等の足がない……）
- お困りごとの解決に向けて検討中のものはありますか？
- 現在運行中の交通モードを教えてください

「交通空白」解消 ・官民連携 プラットフォーム (仮称)



- ・ 会員内で
 - ✓ アンケート結果
 - ✓ カatalog等を共有
- ・ パイロットプロジェクトの展開

ソリューションを持っている企業等



【アンケート例】

- 提供できるソリューションにチェックをつけてください（交通GX/DX、運行管理……）
- 持っているソリューションを具体的に教えてください。
- 今までに自治体の交通プロジェクトに参画したことはありますか

「交通空白」解消パイロット・プロジェクト(仮称)のイメージ

交通空白に係る**共通のお困りごと**を、全国各地で**一斉に解消**するべく、プラットフォーム参加企業・団体と複数の自治体が取り組む**先導的**実証事業。

共通のお困りごと（例）

需要サイド

買い物や通院の足がない

バス路線が廃止してしまって足がない

夜の足がない

駅や空港等の足がない

外出をしない

こどもの部活動の足がない

商業・工場への送迎がもったいない

団地の高齢者の足がない

イベント時の需要に対応できない

運営資金が足りない

運転手が足りない

適度な車両・システムがない

後継者がいない

投資資金を確保できない

担い手がない

供給サイド



全国一斉解消の類型

同時多発型

共通の課題を抱える多数の地域で、地域間の連携を図りながら、様々な処方箋（技術・サービス等）で、同時に課題解決を図るプロジェクト

ナショナルチェーン型

全国／広域規模の企業・団体のネットワーク・リソースを徹底活用して、各地の課題解決を図るプロジェクト

革新的技術開発型

共通の課題を解決できる実用的な技術・サービスをゼロから創り出すプロジェクト